

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド  
ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・  
マネー・ポートフォリオ

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	追加型投信／海外／株式
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	追加型投信／国内／債券
信託期間	10年間（2012年2月17日～2022年2月16日）	
運用方針	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	信託財産の成長をめざして 運用を行ないます。
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	安定した収益の確保をめざ して安定運用を行ないま す。
主要投資 対 象	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	イ. アセアン加盟国の金融 商品取引所上場株式およ び店頭登録株式（上場予 定および店頭登録予定を 含みます。） ロ. アセアン加盟国の企業 のDR（預託証券）
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	イ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券 ロ. 円建ての債券
組入制限	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	・株式組入上限比率は無制限
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	・マザーファンド組入上限 比率は無制限 ・株式組入上限比率は純資 産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

## 運用報告書(全体版)

### 第14期

(決算日 2019年2月18日)

(作成対象期間 2018年8月17日～2019年2月18日)

#### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、(アセアン内需関連株)アセアン加盟国の株式に投資し、信託財産の成長をめざすこと、(マネー・ポートフォリオ)円建ての債券に投資し、安定した収益の確保をめざすことを目的としております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<4819>

<4820>

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC 東南アジア指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
10期末(2017年2月16日)	9,482	0	9.4	14,835	8.6	96.8	—	—	4,462
11期末(2017年8月16日)	9,876	0	4.2	16,056	8.2	93.4	—	2.6	4,327
12期末(2018年2月16日)	10,772	250	11.6	17,671	10.1	94.7	—	—	3,796
13期末(2018年8月16日)	9,708	0	△ 9.9	16,377	△ 7.3	91.8	—	—	3,055
14期末(2019年2月18日)	10,055	0	3.6	17,025	4.0	92.9	—	1.5	2,959

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

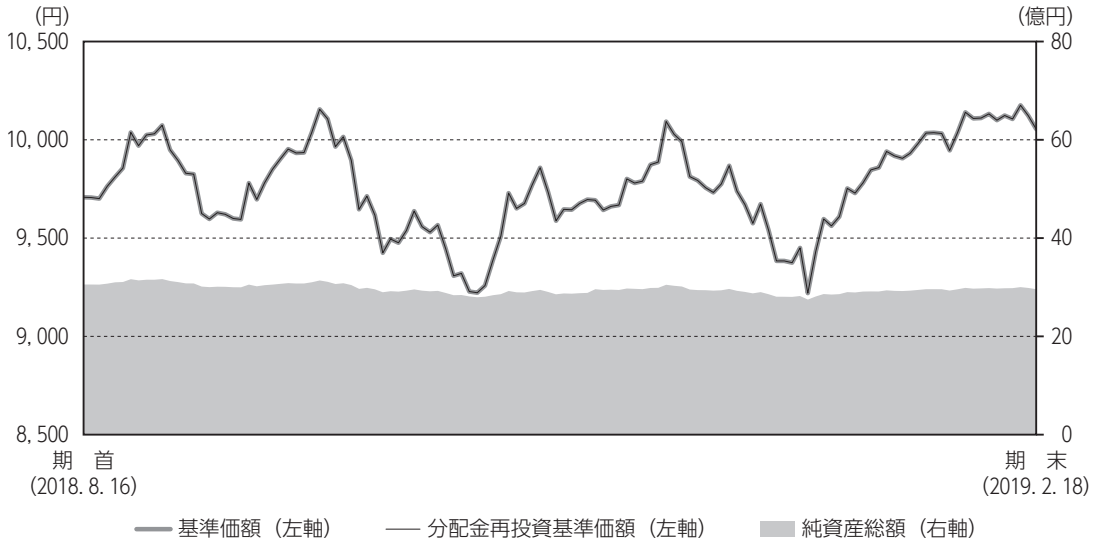
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：9,708円

期末：10,055円（分配金0円）

騰落率：3.6%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

アセアンの内需関連企業の株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。米国の利上げ停止観測を受けた新興国からの資金流出懸念の後退などを背景に、アセアン株式市況やアセアン通貨が上昇したことがプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC 東南アジア指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %			
(期首)2018年8月16日	9,708	—	16,377	—	91.8	—	—
8月末	9,949	2.5	16,944	3.5	91.4	—	2.5
9月末	10,038	3.4	17,172	4.9	91.9	—	3.0
10月末	9,258	△ 4.6	15,809	△ 3.5	91.1	—	3.1
11月末	9,874	1.7	16,719	2.1	93.0	—	1.5
12月末	9,450	△ 2.7	16,121	△ 1.6	93.3	—	1.5
2019年1月末	9,946	2.5	16,827	2.7	92.9	—	1.6
(期末)2019年2月18日	10,055	3.6	17,025	4.0	92.9	—	1.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2018. 8. 17 ~ 2019. 2. 18)

### ■アセアン株式市況

アセアン株式市況は上昇しました。

アセアン株式市況は、当作成期首より、NAFTA（北米自由貿易協定）再交渉をめぐる米国とメキシコが大筋合意したことによる投資家心理の改善などを受けて上昇して始まったものの、その後は、米中貿易摩擦の激化や通貨安への懸念を背景に、インドネシアを中心に下落しました。2018年9月後半には、総選挙の早期実施期待から投資家心理が改善したタイを中心に反発したものの、10月にかけては、米国長期金利の上昇を受けて新興国からの資金流出懸念が強まる中、軟調に推移しました。その後は、原油価格の下落や米国長期金利の低下を受けた投資家心理の改善から反発に転じましたが、2018年末にかけては、米国の政府機関閉鎖などを嫌気して、再び下落しました。当作成期末にかけては、中国の景気下支え策や米中貿易協議の進展に対する期待から世界的に投資家心理が改善する中、底堅い展開となり、当作成期を通じては上昇しました。

### ■為替相場

アセアン通貨は円に対して上昇しました。

アセアン通貨の対円為替相場は、当作成期首から2018年末にかけては、世界的な貿易摩擦、また原油価格や米国の長期金利の動向などに左右され、上下に振れる展開となりました。当作成期末にかけては、米国の利上げ停止観測を受けて新興国からの資金流出懸念が後退する中、アセアン通貨は堅調に推移しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

アセアン加盟国の株式の中から、アセアン経済圏の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業で、財務内容や株価水準などを勘案し、着実な利益成長が期待できる企業を中心に組み入れてまいります。業種では、アセアン地域の広範な景気回復の恩恵が期待できる銀行を中心とした金融セクターのほか、株価バリュエーションに割安感が見られる銘柄を中心に資本財・サービスセクターに注目しています。

## ポートフォリオについて

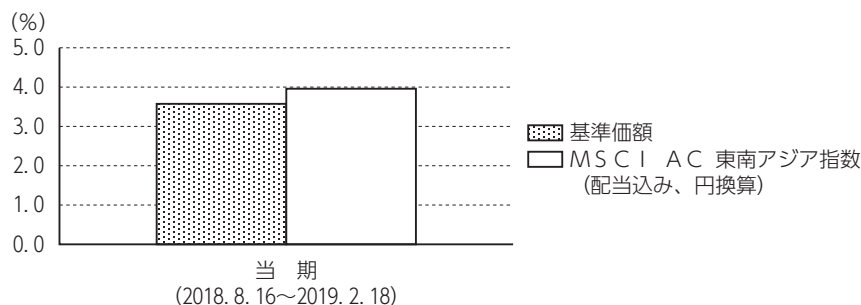
(2018. 8. 17 ~ 2019. 2. 18)

アセアンの内需関連企業の中から、財務内容や株価水準などを勘案し、中長期的に高い利益成長が期待された銘柄に分散投資を行いました。業種では、アセアン地域の広範な景気回復の恩恵が期待された銀行を中心に金融セクター、個人消費の回復などを受けて企業業績の拡大が期待された生活必需品セクターなどを組入上位としました。個別銘柄では、資産内容の改善や利ざやの拡大などを受けて業績拡大が期待されたシンガポールの UNITED OVERSEAS BANK LTD (金融)、選挙を控えて国内消費回復の恩恵が見込まれたタイの CP ALL PCL (生活必需品)などを組入上位としました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はアセアン市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年8月17日 ～2019年2月18日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	889

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。  
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。  
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

アセアン加盟国の株式の中から、アセアン経済圏の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業で、財務内容や株価水準などを勘案し、着実な利益成長が期待できる企業を中心に組み入れてまいります。業種では、時価総額が大きく、投資家のリスク回避姿勢が後退した際に資金流入が見込まれる銀行を中心とした金融セクターのほか、国内消費回復の恩恵が期待される銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 8. 17～2019. 2. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	89円	0. 908%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,764円です。
（投 信 会 社）	(43)	(0. 440)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(43)	(0. 440)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(3)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	37	0. 383	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(36)	(0. 372)	
（投資信託証券）	(1)	(0. 012)	
有 価 証 券 取 引 税	9	0. 096	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(9)	(0. 094)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 002)	
そ の 他 費 用	10	0. 106	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(10)	(0. 103)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	146	1. 493	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。



■売買および取引の状況

(1) 株式

(2018年8月17日から2019年2月18日まで)

	買 付		売 付		
	株 数	金 額	株 数	金 額	
外	シンガポール	百株 21,930 ( )	千シンガポール・ドル 4,580 ( )	百株 15,623	千シンガポール・ドル 3,798
	フィリピン	百株 20,143.4 ( )	千フィリピン・ペソ 120,290 ( )	百株 49,648.3	千フィリピン・ペソ 107,759
	インドネシア	百株 97,945 ( )	千インドネシア・ルピア 37,438,914 ( )	百株 105,572	千インドネシア・ルピア 35,782,719
	マレーシア	百株 4,700 ( )	千マレーシア・リンギット 2,702 ( )	百株 28,358	千マレーシア・リンギット 13,710
国	タイ	百株 43,950 ( )	千タイ・バーツ 142,376 ( )	百株 83,125	千タイ・バーツ 162,481
	ベトナム	百株 6,533 (197.86)	千ベトナム・ドン 40,821,319 ( )	百株 3,778.9	千ベトナム・ドン 21,654,414

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2018年8月17日から2019年2月18日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国	千口 800 ( )	千シンガポール・ドル 1,130 ( )	千口 500 ( )	千シンガポール・ドル 560 ( )

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年8月17日から2019年2月18日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3,526,232千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,732,692千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.29

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株式

(2018年8月17日から2019年2月18日まで)

銘 柄	当 期			期 中		
	株 数	金 額	平均単価	株 数	金 額	平均単価
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP. (シンガポール)	100	90,086	900	220	147,053	668
PTT PCL/FOREIGN (タイ)	500	88,841	177	900	105,714	117
THAI BEVERAGE PCL (タイ)	1,550	82,907	53	200	92,462	462
BDO UNIBANK INC (フィリピン)	241.14	64,979	269	395	70,180	177
SINGAPORE PRESS HOLDINGS LTD (シンガポール)	270	60,300	223	325	68,601	211
SIAM COMMERCIAL BANK-FOREIGN (タイ)	110	56,758	515	120	64,072	533
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK (インドネシア)	802.6	54,458	67	100	62,544	625
CP ALL PCL-FOREIGN (タイ)	225	53,869	239	1,300	61,728	47
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR T (インドネシア)	760.6	53,481	70	360	60,013	166
AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR (タイ)	220	53,427	242	750	59,760	79

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)					
UNITED OVERSEAS BANK LTD	980	1,080	2,773	226,118	金融
DBS GROUP HOLDINGS LTD	1,258.34	1,108.34	2,747	224,009	金融
KEPPEL CORP LTD	1,200	900	547	44,613	資本財・サービス
CITY DEVELOPMENTS LTD	400	700	658	53,703	不動産
SINGAPORE PRESS HOLDINGS LTD	—	2,700	669	54,592	コミュニケーション・サービス
THAI BEVERAGE PCL	—	15,500	1,263	102,992	生活必需品
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	—	1,000	1,152	93,922	金融
HRNETGROUP LTD	4,249	5,249	417	34,022	資本財・サービス
APAC REALTY LTD	1,853	—	—	—	不動産
GENTING SINGAPORE LTD	2,500	—	—	—	一般消費財・サービス
M1 LTD	2,500	—	—	—	コミュニケーション・サービス
COMFORTDELGRO CORP LTD	3,950	—	—	—	資本財・サービス
SINGAPORE POST LTD	2,500	—	—	—	資本財・サービス
BREADTALK GROUP LTD	540	—	—	—	一般消費財・サービス
シンガポール・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	21,930.34 11銘柄	28,237.34 8銘柄	10,229 <28.2%>	833,975
(フィリピン)					
AYALA LAND INC	8,000	6,500	28,925	61,031	不動産
METROPOLITAN BANK & TRUST	—	1,200	9,600	20,256	金融
SM PRIME HOLDINGS INC	8,500	8,500	33,490	70,663	不動産
JOLLIBEE FOODS CORP	98.3	400	12,664	26,721	一般消費財・サービス
SM INVESTMENTS CORP	300	—	—	—	資本財・サービス
BDO UNIBANK INC	—	2,411.4	32,216	67,976	金融
ROBINSONS LAND CO	7,923	6,423	14,098	29,747	不動産
PUREGOLD PRICE CLUB INC	—	2,712	12,773	26,952	生活必需品
GT CAPITAL HOLDINGS INC	—	170	16,830	35,511	金融
D&L INDUSTRIES INC	13,000	—	—	—	素材
BLOOMBERRY RESORTS CORP	10,000	—	—	—	一般消費財・サービス
WILCON DEPOT INC	18,000	8,000	11,232	23,699	一般消費財・サービス
フィリピン・ペソ通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	65,821.3 8銘柄	36,316.4 9銘柄	171,829 <12.2%>	362,559
(インドネシア)					
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	—	2,500	4,493,750	35,051	素材
UNITED TRACTORS TBK PT	2,450	—	—	—	エネルギー
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	17,000	9,000	6,840,000	53,352	一般消費財・サービス
GUDANG GARAM TBK PT	1,000	1,000	8,387,500	65,422	生活必需品
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK	—	5,426	6,524,765	50,893	素材
JAPFA COMFEED INDONES-TBK PT	—	20,000	5,400,000	42,120	生活必需品
MAYORA INDAH PT	—	7,888	2,050,880	15,996	生活必需品
CIPUTRA DEVELOPMENT TBK PT	49,922	—	—	—	不動産
INDOFOOD SUKSES MAKMUR TBK P	—	2,500	1,856,250	14,478	生活必需品
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	12,000	16,200	6,139,800	47,890	コミュニケーション・サービス
ACE HARDWARE INDONESIA	31,177	11,177	1,905,678	14,864	一般消費財・サービス
RAMAYANA LESTARI SENTOSA PT	20,000	21,759	3,927,499	30,634	一般消費財・サービス
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR T	—	7,606	7,929,255	61,848	生活必需品
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	6,000	6,000	16,080,000	125,424	金融
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	13,000	—	—	—	金融
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER	27,500	27,500	10,367,500	80,866	金融

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
MITRA ADIPERKASA TBK PT SURYA CITRA MEDIA PT TBK ERAJAYA SWASEMBADA TBK PT	百株 — 33,967 —	百株 28,866 28,967 10,000	千インドネシア・ルピア — 2,958,765 5,083,708 1,955,000	千円 — 23,078 39,652 15,249	一般消費財・サービス コミュニケーション・サービス 情報技術
インドネシア・ルピア通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	214,016 11銘柄	206,389 16銘柄	91,900,351 <24.2%>	716,822
(マレーシア)	百株	百株	千マレーシア・リンギット	千円	
MALAYAN BANKING BHD PUBLIC BANK BERHAD GENTING MALAYSIA BHD CARLSBERG BREWERY MALAYSIA B BURSA MALAYSIA BHD BRITISH AMERICAN TOBACCO BHD MAH SING GROUP BHD MUHIBBAH ENGINEERING (M) BHD	— 2,200 6,000 570 2,000 600 10,000 6,000	1,700 — — — 1,500 512 — —	1,609 — — — 1,063 1,864 — —	43,676 — — — 28,852 50,589 — —	金融 金融 一般消費財・サービス 生活必需品 金融 生活必需品 不動産 資本財・サービス
マレーシア・リンギット通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	27,370 7銘柄	3,712 3銘柄	4,538 <4.2%>	123,118
(タイ)	百株	百株	千タイ・バーツ	千円	
BANGKOK BANK PCL-FOREIGN REG MUANGTHAI CAPITAL PCL-FOREIG ERAWAN GROUP PCL/THE-FOREIGN KASIKORNBANK PCL-NVDR CENTRAL PLAZA HOTEL PCL-FRGN SIAM COMMERCIAL BANK-FOREIGN HOME PRODUCT CENTER PCL-FOR ADVANCED INFO SERVICE-FOR RG ROBINSON PCL-FOREIGN SINO-THAI ENGR & CONST-FOR BANGKOK DUSIT MED SERVICE-F QUALITY HOUSE PCL-FOREIGN PTT PCL/FOREIGN CP ALL PCL-FOREIGN AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR CENTRAL PATTANA PUB CO-FOREI CENTRAL PATTANA PCL-NVDR BANGKOK BANK PUBLIC CO-NVDR LAND & HOUSES PUB - NVDR SOMBOON ADV TECH - FOREIGN	350 — — 500 925 900 — 1,000 1,200 5,000 5,500 40,000 3,000 2,200 — — 816 1,250 12,000 4,000	— 3,000 10,000 — 1,000 — 10,000 — 2,100 — — — 4,400 4,450 2,200 500 816 1,000 — —	— 14,700 7,350 — 4,475 — 15,100 — 14,017 — — — 21,230 34,265 14,795 3,812 6,222 20,700 — —	— 52,038 26,019 — 15,841 — 53,454 — 49,621 — — — 75,154 121,298 52,374 13,496 22,025 73,278 — —	金融 金融 一般消費財・サービス 金融 一般消費財・サービス 金融 一般消費財・サービス コミュニケーション・サービス 一般消費財・サービス 資本財・サービス ヘルスケア 不動産 エネルギー 生活必需品 資本財・サービス 不動産 不動産 金融 不動産 一般消費財・サービス
タイ・パーツ通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	78,641 15銘柄	39,466 11銘柄	156,667 <18.7%>	554,601
(ベトナム)	百株	百株	千ベトナム・ドン	千円	
TASECO AIR SERVICES JSC VINHOMES JSC VIETNAM ENGINE & AGRICULTURA VIETTEL POST JSC VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC BANK FOR FOREIGN TRADE JSC	283.9 432.8 — — 448.3 —	283.9 — 1,510 373 750.06 1,200	1,919,164 — 7,187,600 6,307,430 10,515,841 7,116,000	9,211 — 34,500 30,275 50,476 34,156	一般消費財・サービス 不動産 その他 その他 生活必需品 金融
ベトナム・ドン通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	1,165 3銘柄	4,116.96 5銘柄	33,046,035 <5.4%>	158,620
ファンド合計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	408,943.64 55銘柄	318,237.7 52銘柄	— <92.9%>	2,749,698

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首	当期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
(シンガポール) CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	—	300	45,738
合計	—	300	45,738
□数、金額 銘柄数 < 比率 >	—	1銘柄	<1.5% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年2月18日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	2,749,698	90.7
投資信託証券	45,738	1.5
コール・ローン等、その他	237,246	7.8
投資信託財産総額	3,032,683	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.54円、1シンガポール・ドル=81.53円、1フィリピン・ペソ=2.11円、100インドネシア・ルピア=0.78円、1マレーシア・リンギット=27.13円、1タイ・バーツ=3.54円、100ベトナム・ドン=0.48円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,928,686千円)の投資信託財産総額(3,032,683千円)に対する比率は、96.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年2月18日現在

項目	当期末
(A) 資産	3,159,986,810円
コール・ローン等	170,481,955
株式(評価額)	2,749,698,786
投資信託証券(評価額)	45,738,330
未収入金	191,294,854
未収配当金	2,772,885
(B) 負債	200,071,700
未払金	167,089,582
未払解約金	6,026,827
未払信託報酬	26,873,905
その他未払費用	81,386
(C) 純資産総額(A-B)	2,959,915,110
元本	2,943,848,058
次期繰越損益金	16,067,052
(D) 受益権総口数	2,943,848,058口
1万口当り基準価額(C/D)	10,055円

\* 期首における元本額は3,147,128,121円、当作成期間中における追加設定元本額は151,689,839円、同解約元本額は354,969,902円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,055円です。

■損益の状況

当期 自 2018年 8月17日 至 2019年 2月18日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>22,653,546円</b>
受取配当金	22,045,692
受取利息	618,309
支払利息	△ 10,455
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>108,639,362</b>
売買益	307,133,270
売買損	△ 198,493,908
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 30,015,107</b>
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>101,277,801</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 215,929,838</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>130,719,089</b>
(配当等相当額)	( 101,143,572)
(売買損益相当額)	( 29,575,517)
<b>(G) 合計 (D + E + F)</b>	<b>16,067,052</b>
<b>次期繰越損益金 (G)</b>	<b>16,067,052</b>
追加信託差損益金	130,719,089
(配当等相当額)	( 101,143,572)
(売買損益相当額)	( 29,575,517)
分配準備積立金	131,125,605
繰越損益金	△ 245,777,642

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：7,237,545円 (未監査)

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	17,475,940円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	130,719,089
(d) 分配準備積立金	113,649,665
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	261,844,694
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	261,844,694
(h) 受益権総口数	2,943,848,058口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA (ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		公社債 組入比率	純資産額
		税込み 分配金	期中騰 落率		
	円	円	%	%	百万円
10期末(2017年2月16日)	10,003	0	△ 0.0	38.5	129
11期末(2017年8月16日)	9,999	0	△ 0.0	—	124
12期末(2018年2月16日)	9,996	0	△ 0.0	—	166
13期末(2018年8月16日)	9,992	0	△ 0.0	—	183
14期末(2019年2月18日)	9,987	0	△ 0.1	—	152

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

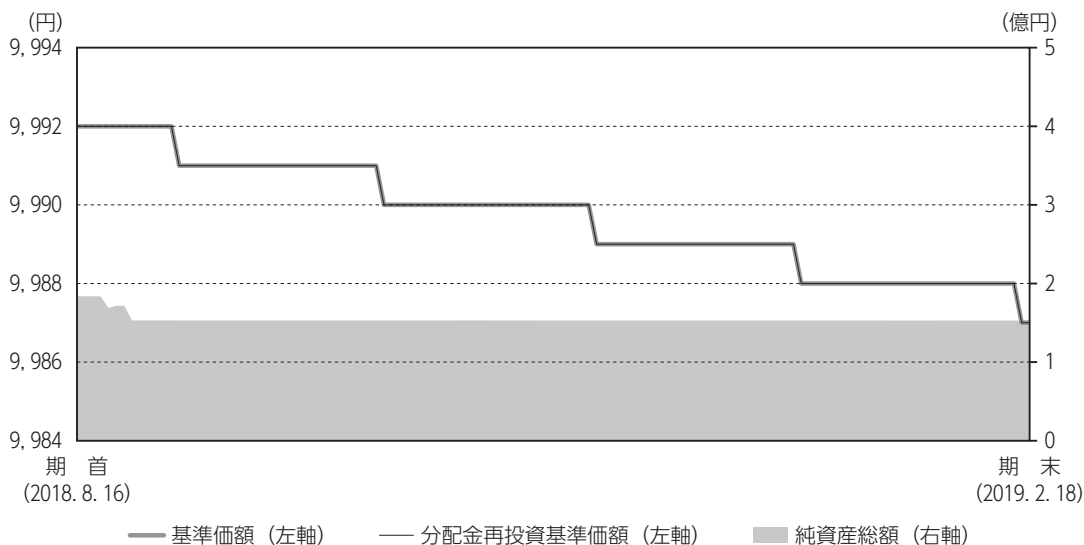
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ダイワ・アセアン内需関連株ファンドの資金をスイッチングにより一時滞留させる受け皿としての役割をもったファンドであり、円建ての債券を中心に、安定運用を行います。そのため、ベンチマークおよび参考指数はありません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：9,992円

期末：9,987円（分配金0円）

騰落率：△0.1%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の変動要因

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券を通じて投資したコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		公社債組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	
	円		%	%
(期首)2018年 8月16日	9,992	—	—	—
8月末	9,992	0.0	—	—
9月末	9,991	△	0.0	—
10月末	9,990	△	0.0	—
11月末	9,989	△	0.0	—
12月末	9,989	△	0.0	—
2019年 1月末	9,988	△	0.0	—
(期末)2019年 2月18日	9,987	△	0.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。



## 投資環境について

(2018. 8. 17 ~ 2019. 2. 18)

### 国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### 当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2018. 8. 17 ~ 2019. 2. 18)

### 当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

### ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年8月17日 ～2019年2月18日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	6

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。  
 （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。  
 （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

今後も現在の低金利環境が継続した場合は、ファンド全体の損益がマイナスとなり、基準価額が下落することが予想されます。投資家のみなさまにおかれましては、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 8. 17～2019. 2. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	—円	—%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,990円です。
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.020	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.019)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	2	0.020	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年8月17日から2019年2月18日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネー ストック・ マザーファンド	3,047	3,055	33,741	33,826

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	182,467	151,773	152,077			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年2月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	152,077	99.5
コール・ローン等、その他	766	0.5
投資信託財産総額	152,843	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年2月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	152,843,821円
コール・ローン等	766,575
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド (評価額)	152,077,246
(B) 負債	2,302
未払解約金	1,928
その他未払費用	374
(C) 純資産総額 (A - B)	152,841,519
元本	153,043,260
次期繰越損益金	△ 201,741
(D) 受益権総口数	153,043,260口
1万口当り基準価額 (C / D)	9,987円

\* 期首における元本額は183,892,288円、当作成期間中における追加設定元本額は3,105,173円、同解約元本額は33,954,201円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,987円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は201,741円です。

■損益の状況

当期 自 2018年8月17日 至 2019年2月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 402円
受取利息	8
支払利息	△ 410
(B) 有価証券売買損益	△ 76,305
売買益	48
売買損	△ 76,353
(C) 信託報酬等	△ 504
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 77,211
(E) 前期繰越損益金	△ 71,067
(F) 追加信託差損益金	△ 53,463
(配当等相当額)	( 98,816)
(売買損益相当額)	(△ 152,279)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 201,741
次期繰越損益金 (G)	△ 201,741
追加信託差損益金	△ 53,463
(配当等相当額)	( 98,816)
(売買損益相当額)	(△ 152,279)
分配準備積立金	1,158
繰越損益金	△ 149,436

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	98,816
(d) 分配準備積立金	1,158
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	99,974
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	99,974
(h) 受益権総口数	153,043,260口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

## ダイワ・マネーストック・マザーファンド

### <補足情報>

当ファンド（ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ）が投資対象としている「ダイワ・マネーストック・マザーファンド」の決算日（2018年12月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2019年2月18日）現在におけるダイワ・マネーストック・マザーファンドの組入資産の内容等を21ページに併せて掲載いたしました。

### ■ダイワ・マネーストック・マザーファンドの主要な売買銘柄

2018年8月17日～2019年2月18日における売買銘柄はありません。

### ■組入資産明細表

2019年2月18日現在、有価証券等の組み入れはありません。

# ダイワ・マネーストック・マザーファンド

## 運用報告書 第9期（決算日 2018年12月10日）

（作成対象期間 2017年12月12日～2018年12月10日）

ダイワ・マネーストック・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

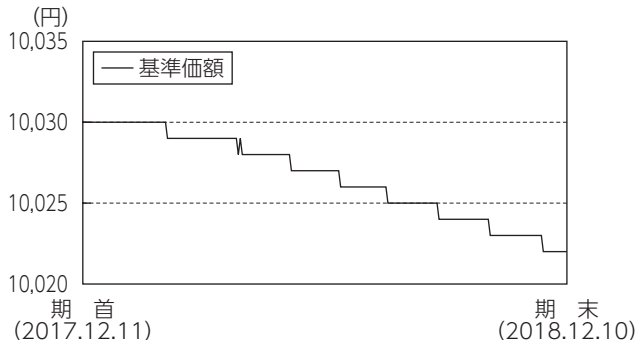
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2017年12月11日	円	%	%
	10,030	-	-
12月末	10,030	0.0	-
2018年1月末	10,030	0.0	-
2月末	10,029	△0.0	0.5
3月末	10,029	△0.0	-
4月末	10,028	△0.0	-
5月末	10,027	△0.0	-
6月末	10,026	△0.0	-
7月末	10,025	△0.0	-
8月末	10,025	△0.0	-
9月末	10,024	△0.1	-
10月末	10,023	△0.1	-
11月末	10,022	△0.1	-
(期末)2018年12月10日	10,022	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,030円 期末：10,022円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性及資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	4 (4)
合 計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。  
 (注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況  
公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	570,003	(570,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄  
公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		当 期			
		買 付		売 付	
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
723	国庫短期証券 2018/3/5	220,001			
757	国庫短期証券 2018/8/13	200,001			
731	国庫短期証券 2018/7/10	150,000			

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) 単位未満は四捨五入してあります。



■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	41,081,960	100.0
投資信託財産総額	41,081,960	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>41,081,960,031円</b>
コール・ローン等	41,081,960,031
<b>(B) 負債</b>	<b>22,652,366</b>
未払解約金	20,000,000
その他未払費用	2,652,366
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>41,059,307,665</b>
元本	40,969,233,796
次期繰越損益金	90,073,869
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>40,969,233,796口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	10,022円

\* 期首における元本額は30,015,878,475円、当作成期間中における追加設定元本額は79,229,641,363円、同解約元本額は68,276,286,042円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保貸付債権ファンド(為替ヘッジあり) 3,021,993円、ダイワ米国担保貸付債権ファンド(為替ヘッジなし) 1,018,149円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり) 2014-11 9,962円、ロボット・テクノロジ-関連株ファンド -ロボテック-947,268円、ダイワ/ミレニアセット・インド株ファンド-インドの匠-29,910,270円、ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジあり) 998円、ワールド・フィンテック革命ファンド(為替ヘッジなし) 998円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジリアルファンド(毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、US短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型) 102,434円、US短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,994円、ロボット・テクノロジ-関連株ファンド -ロボテック- (為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジ-関連株ファンド(年1回決算型) -ロボテック(年1回) - (為替ヘッジあり) 3,985円、iFreeレバレッジ S & P 500 9,976,058円、ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス6,480,317,774円、ダイワ上場投信-日経平均ダブルインバース・インデックス3,588,745,910円、ダイワ上場投信-TOP1Xレバレッジ(2倍) 指数1,873,252,277円、ダイワ上場投信-TOP1Xダブルインバース(-2倍) 指数602,505,046円、ダイワ上場投信-日経平均インバース・インデックス3,957,907,355円、ダイワ上場投信-TOP1Xインバース(-1倍) 指数3,685,167,742円、ダイワ上場投信-JPX日経400レバレッジ・インデックス323,527,433円、ダイワ上場投信-JPX日経400インバース・インデックス2,008,932,965円、ダイワ上場投信-JPX日経400ダブルインバース・インデックス208,181,200円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ日本株式ベア・ファン

ド(適格機関投資家専用) 3,619,070,901円、低リスク型アロケーションファンド(金利トレンド判断付き/適格機関投資家専用) 199,401,795円、ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ -S Lトレード- 56,086,003円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の権音(つちおと) - 5,020,480円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ168,192,739円、ダイワ・アセア内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ151,817,656円、低リスク型アロケーションファンド(適格機関投資家専用) 13,958,125,625円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース(毎月分配型) 595,106円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジリアル・コース(毎月分配型) 987,373円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース(毎月分配型) 494,581円、ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型) 9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジなし) 997円、ダイワ/ミレニアセット亜細亜株式ファンド9,958,176円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 米ドル・コース1,989,053円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) ブラジリアル・コース2,978,118円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型) 通貨セレクト・コース1,691,241円、ロボット・テクノロジ-関連株ファンド(年1回決算型) -ロボテック(年1回) - 100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり(毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし(毎月分配型) 99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース(毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース(毎月分配型) 99,771円、ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり) 1,091,429円、ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし) 315,004円、ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース(毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジリアル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 米ドル・コース(毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース(毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 豪ドル・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 ブラジリアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース505,900円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,022円です。

# ダイワ・マネーストック・マザーファンド

## ■損益の状況

当期 自2017年12月12日 至2018年12月10日

項	目	当	期
(A)	配当等収益	△	21,014,406円
	受取利息		30,196
	支払利息	△	21,044,602
(B)	有価証券売買損益	△	2
	売買損	△	2
(C)	その他費用	△	16,468,861
(D)	当期損益金(A + B + C)	△	37,483,269
(E)	前期繰越損益金		91,400,424
(F)	解約差損益金	△	184,462,233
(G)	追加信託差損益金		220,618,947
(H)	合計(D + E + F + G)		90,073,869
	次期繰越損益金(H)		90,073,869

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。